

2022 年度

教育実習 国語科 学習指導案

指導者

1. 日時 中学第2学年

2. 場所 中学校 第2学年各教室

3. 学年・組 中学校 第2学年

4. 単元(題材)名

題材 『学ぶ力』内田樹(「伝え合う言葉 中学国語2(教育出版)」より)

5. 単元の目標

- ・表現や語句に注目し、筆者の主張を捉える。
- ・語彙や漢字の知識を定着することができる。
- ・評論の構成を理解する。
- ・本文からとらえたことを自分の知識や経験と関連付け、考えを広げたり、深めたりする。
- ・自分の考えや意見を文章にして伝えることができる。

6. 教材観

本教材は、内田樹が中学2年生の教科書のために書き下ろしたものである(「内田樹の研究室」という著者のブログによる)ため、言葉遣いも評論文の中では平易であり、取り組みやすい教材だと思われる。この「学力」として提示されているものは、テストでの点数といった数値化できるものではなく「学ぶ力」のことであり、学びたいという姿勢こそが大切だと筆者は主張している。この教材を通して、学びというものは何かを考え、自らの学習を振り返るきっかけにしてほしい。また、学びのモチベーションを試験の点数ではなく、自分なりの理由に見出すことで、継続して行える自分なりの学びを見つけるきっかけにしてほしい。

7. 生徒観

中学生は小説に比べて、論説文への苦手意識を持つものが多く、筆者の意見や主張を捉えることにあまり慣れていない。また、自分の意見を記述する際に、口語的な言葉遣いをしてしまうなど、文章表現も得意ではない。しかし、授業中に教師の質問に対して積極的に答えたり、質問をしたりすることもあり、学習意欲は高い。

8. 指導観

問題提起を見つけさせ、評論文の構造を理解させたい。また、接続表現などを手掛かりとし、筆者の主張などを読み取る方法も学ばせたい。さらに、筆者の主張を踏まえて、自分ならばどう考えるかという自分の考えを書き、口頭で表現できるようにしたい。この部分では生徒によって個人差があると考えられるため、机間指導をしつつ、グループワークなども活用し、考えを深められるよう指導する。

評価については、予習プリントを回収することで新しい語句を学んでいるかを確認し、また、ワークシートを回収することで、筆者の主張を理解した上で、自分の意見を考え、文章で表現できるかを確認する。

9. 単元の評価基準

知識・技能	関心・意欲・態度	思考力・判断力・表現力
<ul style="list-style-type: none"> 本文中に出てくる漢字や語句の意味を理解している。 本文から筆者の主張を理解することができる。 評論文の構造を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 問いや筆者の主張を理解しようと意欲的に本文を読んでいる。 クラスメイトと意見を交換することで、他の意見に気づき、自分の考えを深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張に対して、自分の意見を考えられている。 文章を用い、自らの意見を述べられる。 口頭で自分の意見を発表できる。

10. 単元の指導と評価の計画(全4時間)

時	ねらい・学習内容	評価基準(観点)
第1時	<ul style="list-style-type: none"> 予習プリントにより漢字・語彙の確認をする。 問題提起を見つけ、序論・本論・結論という文章の構造を理解させる。 本文を通読する。 文章構造について復習する。 	<ul style="list-style-type: none"> 予習プリントを活用し、漢字や語句の知識をつけられているか [知識・技能] 意欲的に本文を読んでいるか [関心・意欲・態度] 積極的に授業へ参加しようとしているか [関心・意欲・態度] 問題提起を見つけようと自ら考えているか [思考・判断・表現] 序論・本論・結論に分かれる理由を理解しているか [知識・技能]

第2時	<ul style="list-style-type: none"> ・序論・本論を整理し、理解する。 ・接続表現などを手掛かりに、筆者の主張を理解する。 ・要約をし、本文をより簡潔にまとめられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に授業へ参加しようとしているか[関心・意欲・態度] ・筆者の主張を理解できているか[思考・判断・表現]
第3時 本時	<ul style="list-style-type: none"> ・結論を整理し、理解する。 ・本文を詳しく読むことで、構造や筆者の主張を理解する。 ・学ぶ力を伸ばすための3つの条件を理解した上で、自分の考える学力向上の条件を考え、文章にする。 ・筆者の主張を理解し、それに対する自分の意見を考え、グループ内で発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に授業へ参加しようとしているか[関心・意欲・態度] ・筆者の主張を理解できているか[思考力・判断力・表現力] ・筆者の主張を理解したうえで、自分の意見を考えられているか[思考力・判断力・表現力] ・クラスメイトと意見交換をし、理解を深めようとしているか[思考力・判断力・表現力]
第4時	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容を復習する。 ・筆者の主張を理解したうえで、自分の意見を文章で表現する。 ・第3時で考えた自分の意見をもとに、学ぶ力を伸ばすための条件について小論文を書く。 ・小論文をグループ内で発表し、互いにチェックする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に授業へ参加しようとしているか[関心・意欲・態度] ・筆者の主張を踏まえ、自分の意見を簡潔に伝えることができるか[思考力・判断力・表現力] ・自分の意見を文章で記述することができるか[知識・技能] ・クラスメイトと意見交換をし、理解を深めようとしているか[思考力・判断力・表現力]

11. 本時の展開

(1) 本時の目標

第3時・本文を詳しく読むことで、構造や筆者の主張を理解する。

第4時・筆者の主張を理解し、それに対する自分の意見を考え、表現する。

(2) 本時の評価基準

・本文を詳しく読み、整理することで筆者の主張を理解しようとしているか[関心・意欲・態度]

・筆者の主張を理解したうえで、自分の意見を考えられているか[思考力・判断力・表現力]

・自分の意見を文章でまとめられているか[思考力・判断力・表現力]

(3)本時で扱う教材・準備物

- ・予習プリント
- ・本文プリント
- ・ワークシート (MetaMoji で配信)
- ・黒板に投影する ppt

(4)本時の学習過程

時間	狙い・学習活動	指導上の留意点	評価基準・方法(観点)
5分 導入	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の復習をする。 -序論の内容 -本論の内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントを持ってきているかを確認する。 ・前回の授業後、わからなかったことや、質問などがあればこのときに触れる。 ・発問を工夫しながら、生徒自身に答えさせ振り返りを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の授業で学んだ知識を理解しているか [知識・技能]
10分 展開1	<ul style="list-style-type: none"> ・結論について確認する。 ・問題提起に対する答えを確認する。 ・本文にマークしながら読み進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の主張、流れを把握させる。 ・細かく質問を投げかけ、それに対して答えてもらう形で内容の理解をすすめる。 ・補助発問の用意をする。 ・予習プリントに掲載された語彙について、随時どういう意味か確認する。 ・マークする部分を見失わないよう、細かく確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に授業へ参加しようとしているか [関心・意欲・態度] ・問題提起の答えを探そうと自ら考えているか[思考力・判断力・表現力] ・予習プリントを使用し、知識(語句や漢字)の確認を行っているか[知識・技能]

	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントに板書を書き、整理しながら理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 失わないよう、細かく確認する。 ・生徒の様子を見ながら進捗が早すぎないように注意する。 	
<p>30分 展開2</p> <p>10分 個人ワーク</p> <p>20分 グループワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ力を伸ばすための3つの条件を理解した上で、自分の考える学力向上の条件を2つ考える。 ・自分で考えた後、グループ内で発表、クラスメイトと確認しあう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークプリントを配布する。 ・個人ワークの時に机間巡視をして、考えられているかを確認する。 ・グループは3、4人を想定。 ・グループの意見もワークシートにメモをしておくように伝える。 ・机間指導でしっかりと意見を交換できているかを確認する。 ・この時、来週も自分の考える条件について扱うため、意見を書き留めることを忘れないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に授業へ参加しようとしているか[関心・意欲・態度] ・筆者の主張を理解したうえで、自分の意見を考えられているか[思考力・判断力・表現力] ・班での活動で自分の意見を説明できているか。また、それを文章でまとめられているか[思考力・判断力・表現力] ・クラスメイトと協力して意見を交換し、理解を深めようとしているか[思考力・判断力・表現力]
5分 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・もらったアドバイスをもとに、もう一度、自分の考える学力向上の条件を修正する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・修正を行えているか机間指導で確認する。 	

12. 板書計画

- ・黒板に投影する形で使用するため、別資料(ppt)を参照。

今日の流れ

- ・前回の復習
- ・結論の内容を理解する
- ・自分の考える条件とは
- ・まとめ

『学ぶ力』内田樹

第三回

結論を見ていこう

②③「学ぶ力」を伸ばす方法
 Ⅱ「教えてください」と
 素直に言う

「教えてください」と素直に
言える人

↓学力のある人



言えない人

↓学力がない人

前回の復習



序論

△問い「学力が低下した」とは？

↓そもそも「学力」とは？

「学力」Ⅱ「学ぶ力」個人的なもの

本論

「学ぶ力」はどのような条件で

「伸びる」のか

第一の条件

「無知の自覚」

第二の条件

「師」をみつけること

第三の条件

師を「教える気」にさせる

考えてみよう

本文を踏まえて、小論文を
書けるようになるろう！

テーマ

筆者の言っていた

「学ぶ力」を伸ばすため

の三つの条件

→自分が思う条件は？

自分で2つ考えてみよう

グループで発表してみよう

結論を見ていこう

問題提起の答え
(学力低下の本質)

↓「教えてください」と
言わない！！いいと勘違い
している」と

次回の授業

次の授業で小論文を
書きます。

次の授業までに
意見を書き直したり
修正したりしておいて
ください

お疲れさまでした

新出漢字

230		229	228						227			頁	
墨		匠	劣		織	塞			潜			漢字	
すみ	ボク	シヨウ	おと	レツ	イ	ふさ	ソク	サイ	もぐ	ひそ	セン	訓読	音読
												画数	
墨汁 ㄱ		意匠 ㄱ	劣る ㄱ	劣勢 ㄱ	維新 ㄱ	塞がる ㄱ	閉塞 ㄱ	要塞 ㄱ	潜る ㄱ	潜む ㄱ	潜水 ㄱ	熟語② (意味)	熟語① (意味)

231			230			229		228		227	226	頁
気骨がある	まなざし	無垢	なまじ	すげなく	奥義	たたずまい	指標	微細	有用	きわだつ	経年変化	言葉
												意味

教材に出てくる言葉

自分なりの「学ぶ力を伸ばすための条件」を考えてみよう

A 自分の考える「学ぶ力を伸ばすための条件」は？ (二つ考えよう)

①

	理由
--	----

②

	理由
--	----

B グループの中で意見を発表し、チエックしてもらおう

〔チエックする観点〕

- 意見と理由がずれていないか
 - わかりにくい表現になっていないか
 - 根拠の薄い理由になっていないか
 - 筆者の言う「学力」に反していないか
- ・ 学力は数値ではない
 - ・ 学力は他人と比較するものではない
 - ・ 学力は時間的変化において意味を持つ指標

グループの人にもらった意見

--